

白嶺分校 教育計画の概要

1 学校教育目標

希 望	・・・	夢と希望をもち、明るくたくましく生きる生徒
意 欲	・・・	目標に向かってねばり強く取り組み、前進する生徒
自 立	・・・	自ら考え、表現し、進んで行動する生徒

2 重点目標

- 社会人として必要な力を身に付け、社会参加と自立を目指す生徒を育成。
- 安定した体調を維持しながら、人とのかかわる力や自ら活動しようとする生徒を育成。

< Aコース >

指 導 の 重 点	前期	後期
① 社会生活に必要な態度・知識・技能を身に付けさせる。		
② 人とのかかわる力を高め、自他を尊重し思いやる心を育む。		
③ ねばり強く学習活動に取り組み、困難なことにも立ち向かえる気力・体力を養う。		
④ 体験学習を通じて見聞や職業観を広め、勤労意欲を高める。		

< Bコース >

指 導 の 重 点	前期	後期
① 身の回りのことを自分で行おうとする態度を養う。		
② 自分なりの方法で気持ちや要求を表現し、人と関わろうとする態度を養う。		
③ 安定した気持ちで健康に過ごせるように、基本的な生活習慣を養う。		
④ 自分の役割（仕事）が分かり、継続して行う力を養う。		

< Cコース >

指 導 の 重 点	前期	後期
① 学習や日常の活動に自分から進んで取り組む。		
② 友達や周りの大人とかかわる力を高め、コミュニケーションの幅を広げる。		
③ 生徒の体調を考慮した教室環境の中で、体調を安定させながら生活する。		

3 努力事項
 < A・Bコース >

(1) 学級経営

指 導 の 重 点	前期	後期
○基本的な生活習慣の定着や、生活力の育成、社会経験の拡充を図れるよう、家庭との連携を図る。		
○係や当番活動を通して責任を果たす力を育てたり、学級での諸活動を通じて互いを尊重し助け合ったりする態度を育てる。		

(2) 学習指導

指 導 の 重 点	前期	後期
○キャリア教育の視点を生かした年間指導計画・単元計画の作成と指導を行う。		
○学習内容を身に付けるため、効果的な学習活動や学習形態を考えると同時に、個に応じた支援の手立てを講じる。		
○様々な学習の中で、友達と関わりながら学ぶ活動や、適切なコミュニケーションのとり方について学ぶ活動を取り入れる。		
○活動における目標設定と振り返りを重視し、自己の課題や困難なことにも立ち向かえるよう励ましや賞賛を行う。		

(3) 生徒指導

指 導 の 重 点	前期	後期
○青年期や個々の特性をふまえ、社会のルールやマナー、危険を回避するための行動について考える場を設ける。		
○様々な学習において、生徒一人一人が成就感や自己有用感をもてるような活動や、互いを認め、励まし合う場面を設定する。		
○生徒の変化に気を配り、悩みや不安に耳を傾け、得られた情報を全職員で共有して指導にあたる。		

(4) 進路指導

指 導 の 重 点	前期	後期
○校内及び校外の作業を通して、職業観や勤労観を育てると共に、働くために必要な事柄について繰り返し指導を行う。		
○一人一人の適性把握に努め、適切な進路選択ができるよう、生徒への指導や保護者への助言・情報提供を行う。		

< Cコース >

(1) 学級経営

指 導 の 重 点	前期	後期
○保護者との面談、健康チェックカード、連絡帳、日々の引継ぎなどにより情報を得て、適切な対応をするとともに、共通理解を図る。		

(2) 学習指導

指 導 の 重 点	前期	後期
○生徒の実態に応じた教育課程を編成する。		
○様々な活動を設定し、教材・教具を開発したり工夫したりして、興味・関心をもたせ、自発的な動きを促す。		
○生徒の様子を適切に見取りながら励ましや称賛の声を掛け、できた喜びやがんばりを共有する。		
○生徒の実態に合わせたコミュニケーション手段を考え、自分の気持ちを表現したり伝えたりする力を伸ばす。		
○保護者・主治医と面談をもち、最新情報を得て個別の指導計画の作成や具体的な対応をする。		
○健康面を最優先にした健康的で安定した生活ができる環境を整備する。		

(3) 生徒指導

指 導 の 重 点	前期	後期
○家庭や福祉施設、福祉事務所など関係機関と連携を深めながら適切な指導を行う。		

(4) 進路指導

指 導 の 重 点	前期	後期
○福祉施設等の見学、交流学习を推進する。		

4 教育課程時間配当表（週当たりの授業時数）

A コース 1 単位は 4 5 分で実施

（ ）内は学習活動全体の中で指導

教科等 学年	領域・教科を合わせた指導					教科別の指導					領域別の指導		総合的な探求 の時間	合計
	日常生活 (SHR)	家庭生活	社会生活	日常生活 (清掃)	作業学習	国語	数学	保健体育	選択教科	道徳	特別活動	自立活動		
1 年	4	3	4	1	10	2	2	4	1	(1)	2	(1)	1	34
2 年	4	3	4	1	10	2	2	4	1	(1)	2	(1)	1	34
3 年	4	3	4	1	10	2	2	4	1	(1)	2	(1)	1	34

B コース 1 単位は 4 5 分で実施

（ ）内は学習活動全体の中で指導

教科等 学年	領域・教科を合わせた指導					教科別の指導			領域別の指導			総合的な探求 の時間	合計
	日常生活 (SHR)	家庭生活	社会生活	日常生活 (清掃)	作業学習	保健体育	選択教科	道徳	特別活動	みるきく はなす	からだ なかま		
1 年	4	3	4	1	8	4	1	(1)	2	4	2	1	34
2 年	4	3	4	1	8	4	1	(1)	2	4	2	1	34
3 年	4	3	4	1	8	4	1	(1)	2	4	2	1	34

C コース 1 単位は 4 5 分で実施

（ ）内は学習活動全体の中で指導

教科・ 領域 学年	自立活動						特活	道徳	合計
	生活	個別学習	からだ	うた リズム	ことば	ふれる つくる			
1～3	19	10	1	1	1	1	1	(1)	34

5 校 時 表

A コース

校 時	曜日 時間	月	火	水	木	金
8:40～ 9:00		SHR				
9:00～ 9:45	1	LHR	社会 生活	作業 学習	国数	作業 学習
9:50～ 10:35	2	清掃 (日生)	社会 生活	作業 学習	家庭 生活	作業 学習
10:40～ 11:25	3	社会 生活	選択	作業 学習	家庭 生活	作業 学習
11:30～ 12:15	4	社会 生活	国数	作業 学習	家庭 生活	作業 学習
12:15～ 12:50		給 食				
12:50～ 13:30		昼 休 み				
13:35～ 14:20	5	国数	総合	国数	作業 学習	LHR
14:25～ 15:10	6	保健 体育	保健 体育	保健 体育	作業 学習	保健 体育
15:10 15:30		SHR				

B コース

校 時	曜日 時間	月	火	水	木	金
		SHR				
1	LHR	社会 生活	作業 学習	みる・ きく・ はなす	作業 学習	
2	清掃 (日生)	社会 生活	作業 学習	家庭 生活	作業 学習	
3	社会 生活	選択	作業 学習	家庭 生活	作業 学習	
4	社会 生活	みる・ きく・ はなす	作業 学習	家庭 生活	作業 学習	
		給 食				
		昼 休 み				
5	みる・ きく・ はなす	総合	みる・ きく・ はなす	からだ・ なかま	LHR	
6	保健 体育	保健 体育	保健 体育	からだ・ なかま	保健 体育	
		SHR				

C コース

校 時	曜日 時間	月	火	水	木	金
8:40～ 9:00		登 校				
9:00～ 9:45	1	特活	生活	生活	生活	生活
9:50～ 10:35	2	生活	生活	生活	生活	生活
10:40～ 11:25	3	個別 学習	ふれる つくる	個別 学習	個別 学習	個別 学習
11:30～ 12:15	4	生活	生活	生活	生活	生活
12:15～ 12:50		昼休み				
12:50～ 13:30	5	ことば	個別 学習	からだ	個別 学習	うた リズム
13:35～ 14:20	6	生活	生活	生活	生活	生活
14:25～ 15:10		学級指導（生活）				
15:10 15:30		下 校				